

2017（平成29）年度決算

# 確定拠出年金実態調査結果 （概要）

2019年2月4日

企業年金連合会  
会員サービスセンター 政策企画課

- 継続投資教育の実施率は74.0%、そのうち約 7 割の企業で直近 3 年以内に継続投資教育を実施
- 運用利回りの平均は3.1%
- 指定運用方法を設定した企業は30.9%、そのうち元本確保型商品が70.7%、投資信託が29.3%
- マッチング拠出について、実施率は53.5%、利用率の平均は29.3%、加入者掛金（月額）の平均は7,636円
- 運営管理機関の評価等を実施している企業は12.8%

## 1. 調査目的

確定拠出年金制度の運営状況を統計的に把握し、事業主の制度運営上の参考に供するとともに、制度の普及及び発展に資することを目的に実施。

## 2. 調査実施者

企業年金連合会

## 3. 調査対象

企業型年金の代表事業主2,000件

## 4. 調査実施時期

2018年10月27日～2018年11月30日

## 5. 調査実施方法

郵送調査法

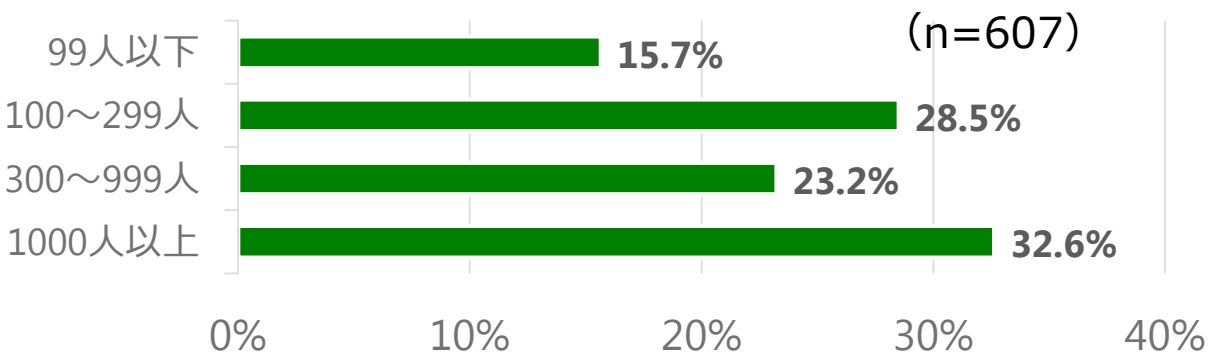
## 6. 回答数

710件（回答率35.5%）

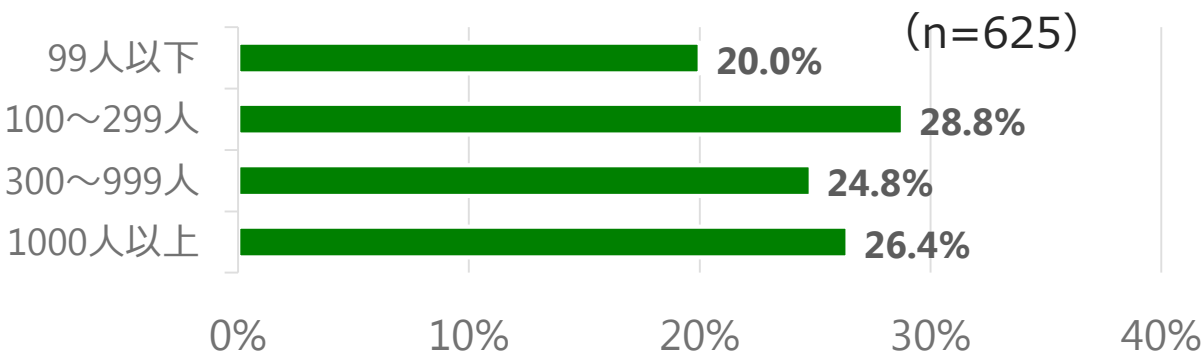
# 回答企業のプロフィール

## ● 回答企業のプロフィールは次のとおり

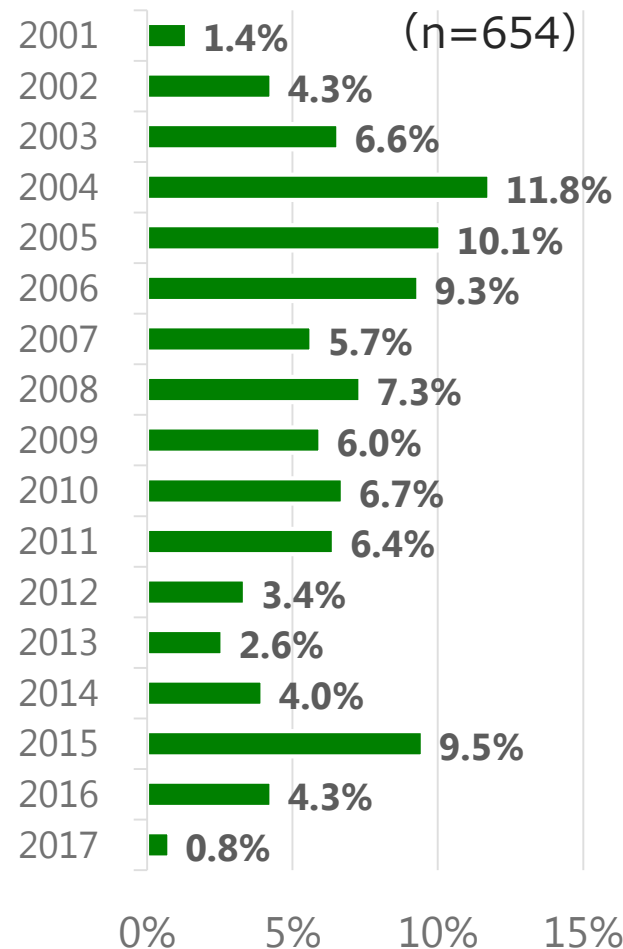
### 従業員数



### 加入者数



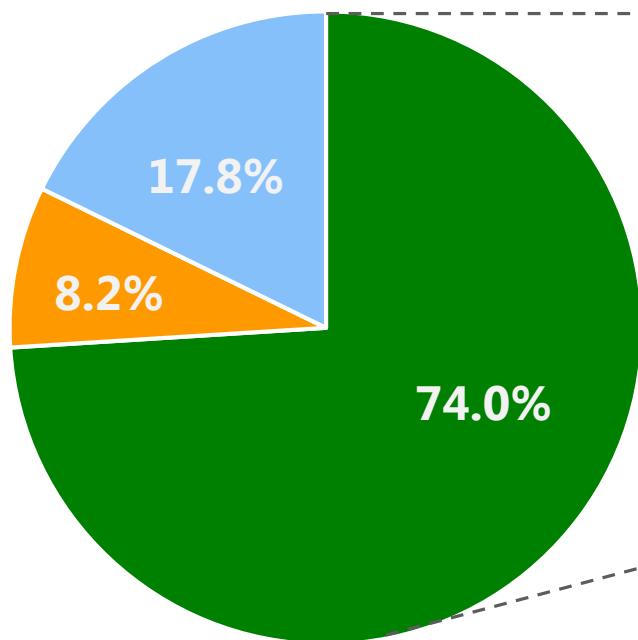
### 制度導入年度



- 継続投資教育の実施率は74.0%（前回70.6%）、うち約7割の企業で直近3年以内に継続投資教育を実施

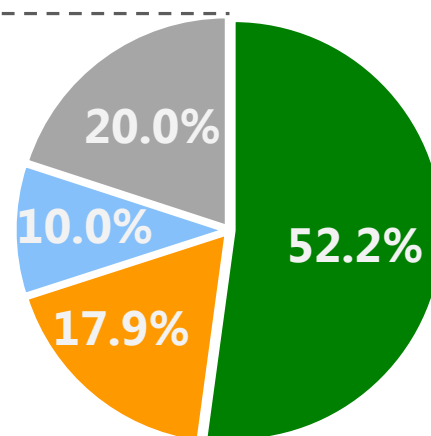
継続投資教育の実施率

直近3年間の実施状況



(n=704)

■ 実施したことがある ■ 現在計画中 ■ 実施したことはない

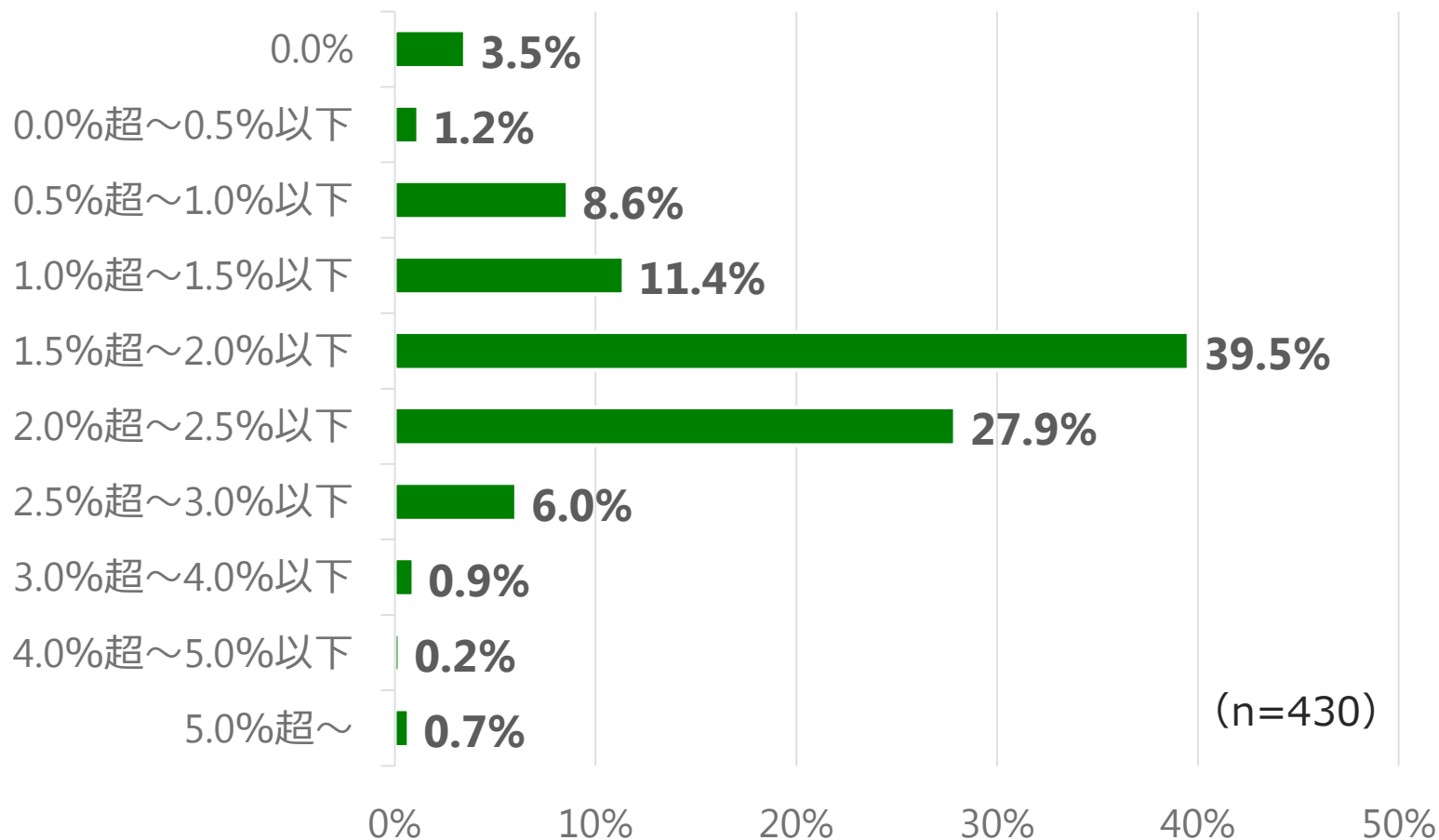


(n=521)

■ 1年以内に実施済み  
■ 1~3年以内に実施済み  
■ この3年間は実施せず  
■ 無回答

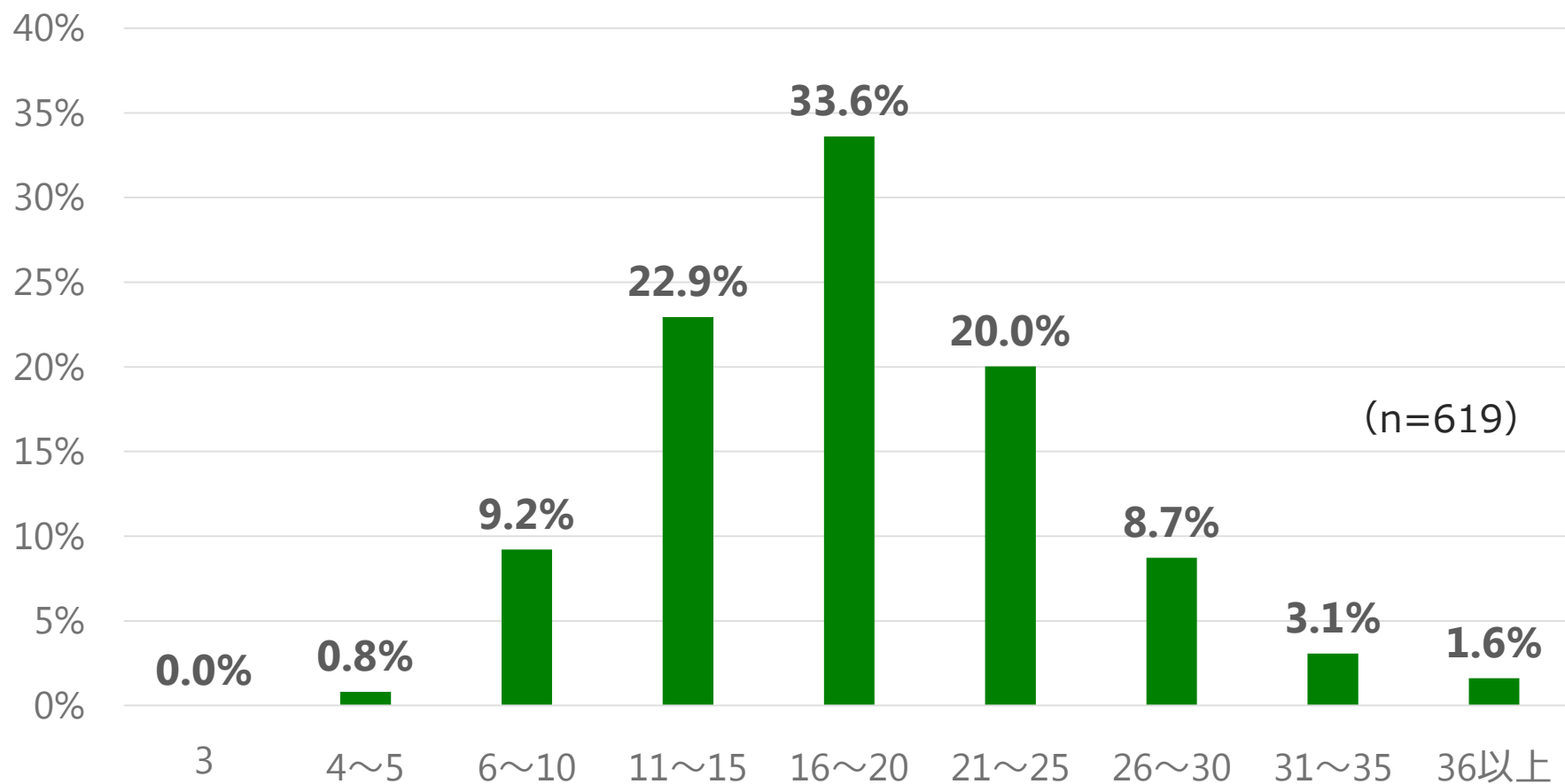
- 想定利回り（制度導入時）の平均は、2.0%  
（前回1.98%）

想定利回り



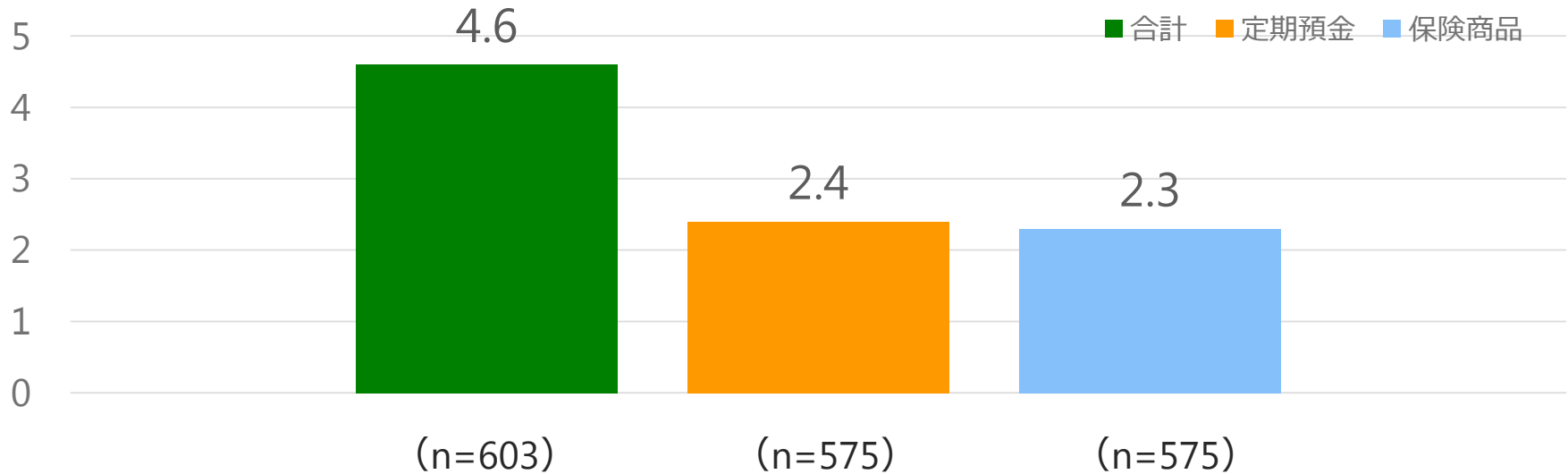
# 運用商品の本数

- 選定された運用商品の本数の平均は、18.7本  
(前回18.6本)



- 元本確保型商品は、平均して4.6本選定され、そのうち定期預金が2.4本、保険商品が2.3本

元本確保型商品の選定状況



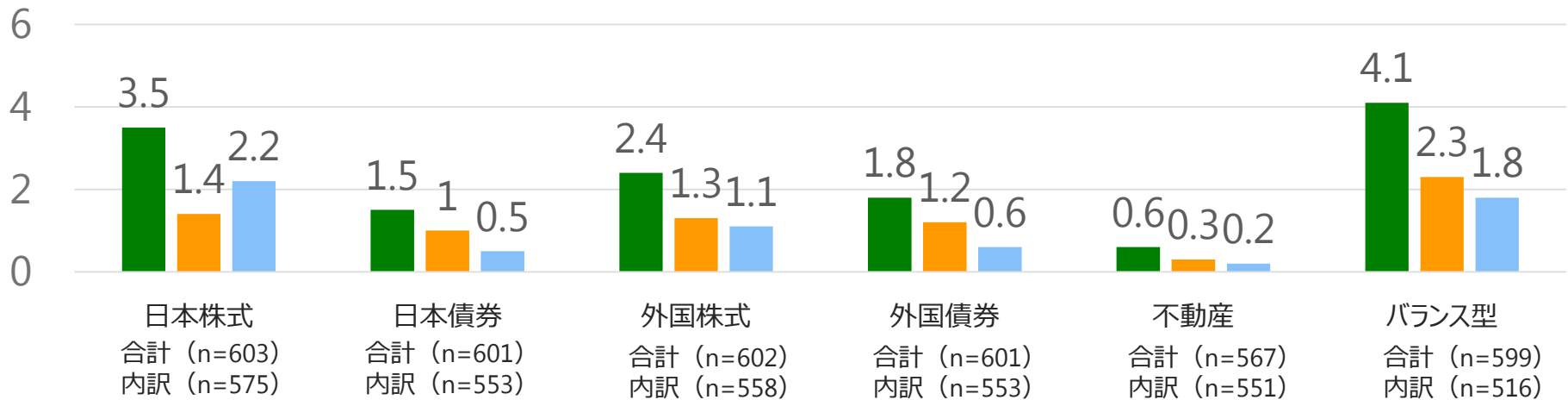
(注) 各項目の回答の単純平均を示しており、内訳と合計が一致しない。



- 投資信託の選定状況は下図のとおりで、日本株式においては、パッシブ型よりもアクティブ型の本数が多くなっている。

投資信託の選定状況

■ 合計 ■ パッシブ ■ アクティブ

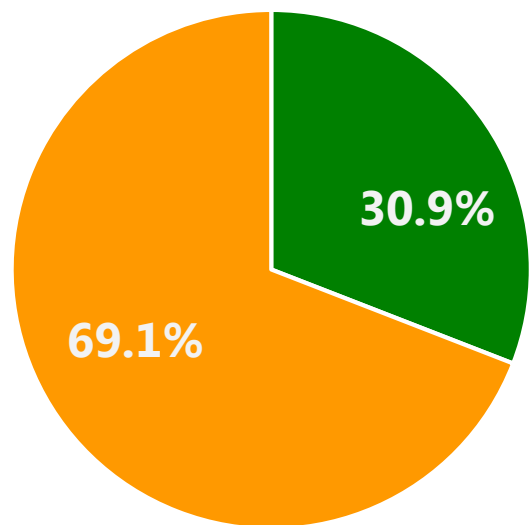


(注) 各項目の回答の単純平均を示しており、内訳と合計が一致しないことがある。

- ターゲットイヤー型投資信託は、平均0.2種類が選定されており、目標年度別の本数は平均0.6本となっている。
- その他の投資信託（コモディティ、リスクコントロール型投資信託、MMF等）は、平均0.2本が選定されている。

- 30.9%の企業が指定運用方法を選定
- うち70.7%の企業が元本確保型商品を選定

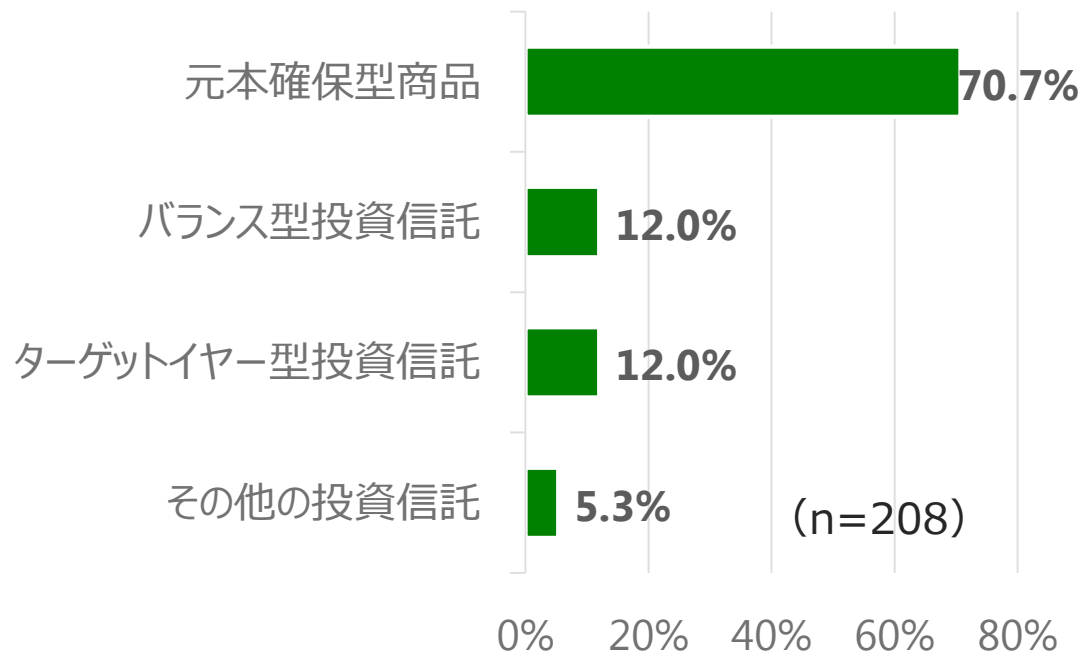
指定運用方法の選定状況



■ 選定している ■ 選定していない

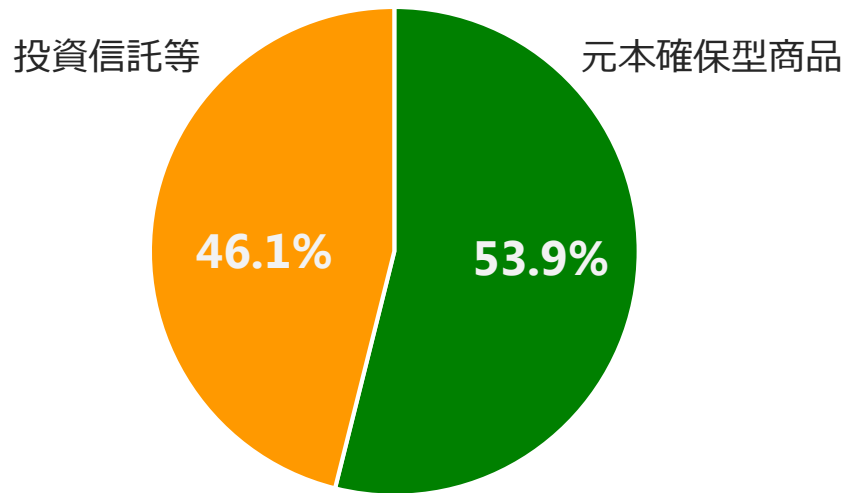
(n=673)

具体的な指定運用方法



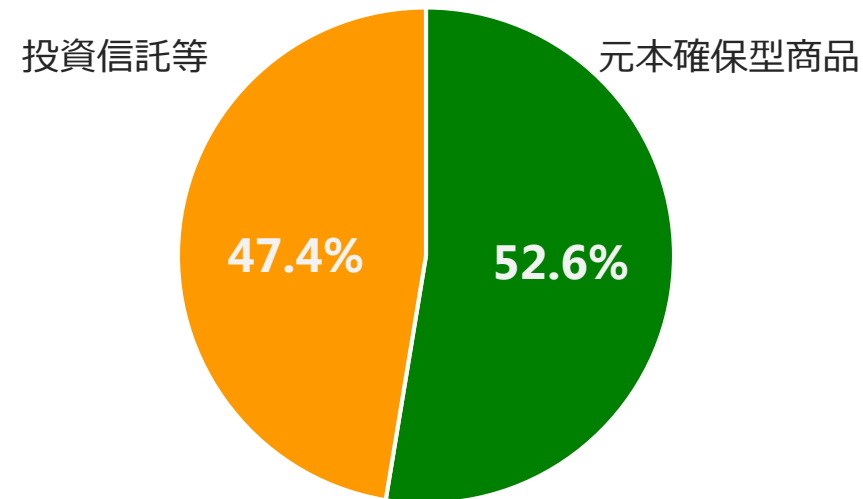
- 投資信託等の割合は、資産残高ベースで46.1%（前回44.8%）、掛金ベースで47.4%（前回45.0%）

資産残高ベース



(n=521)

掛金ベース

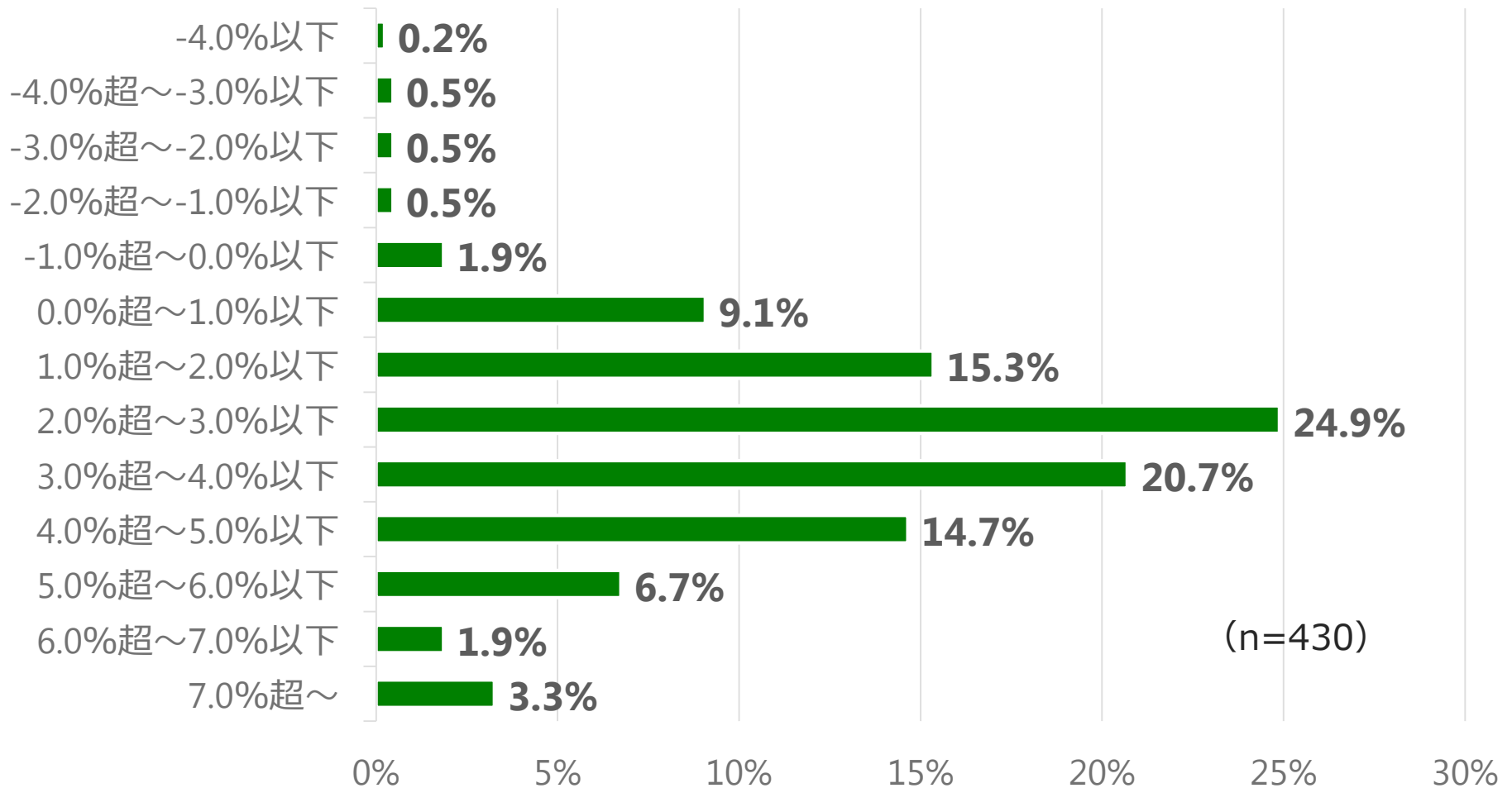


(n=387)

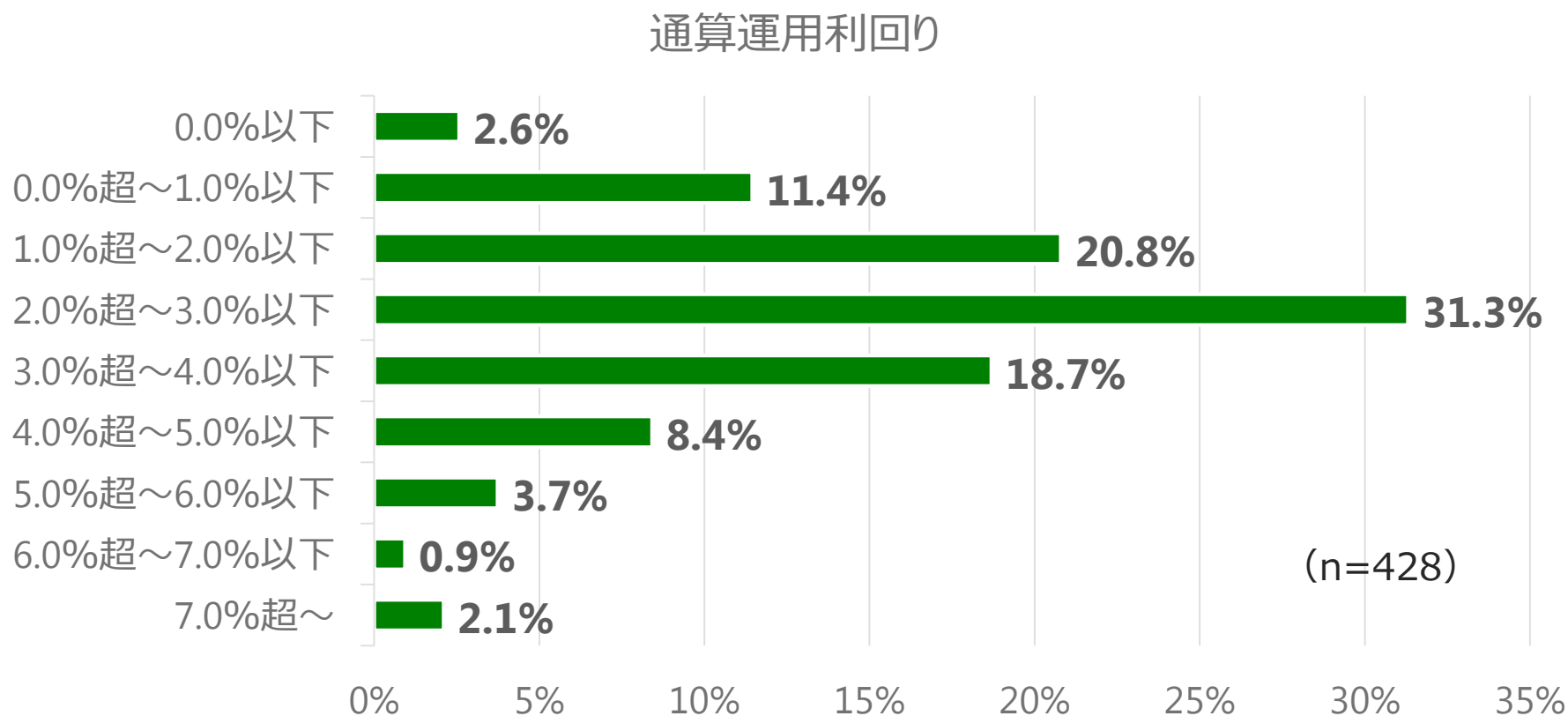
# 資産運用 | 2017年度の運用利回り 12

• 2017年度の運用利回りの平均は、3.1%

平成29年度の運用利回り

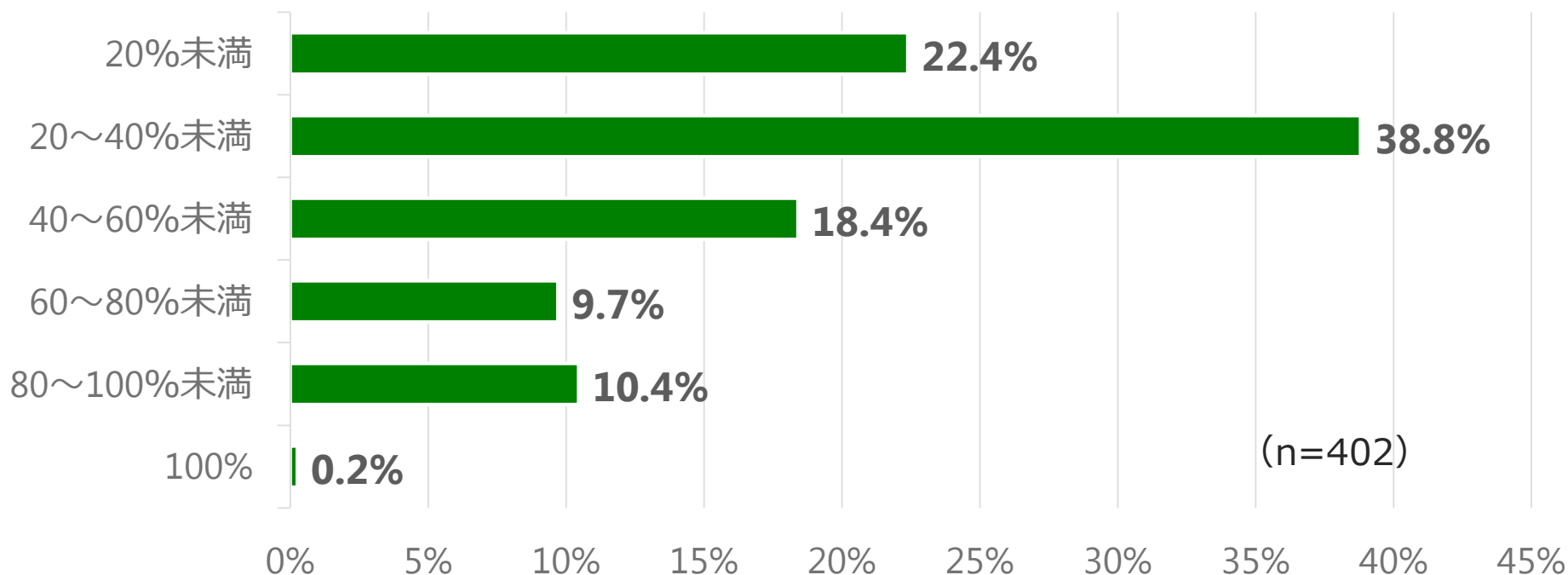


- 加入者の通算運用利回り（年率）の平均は、2.8%



- 39%の企業において、元本確保型商品のみで運用する加入者が4割以上存在している。

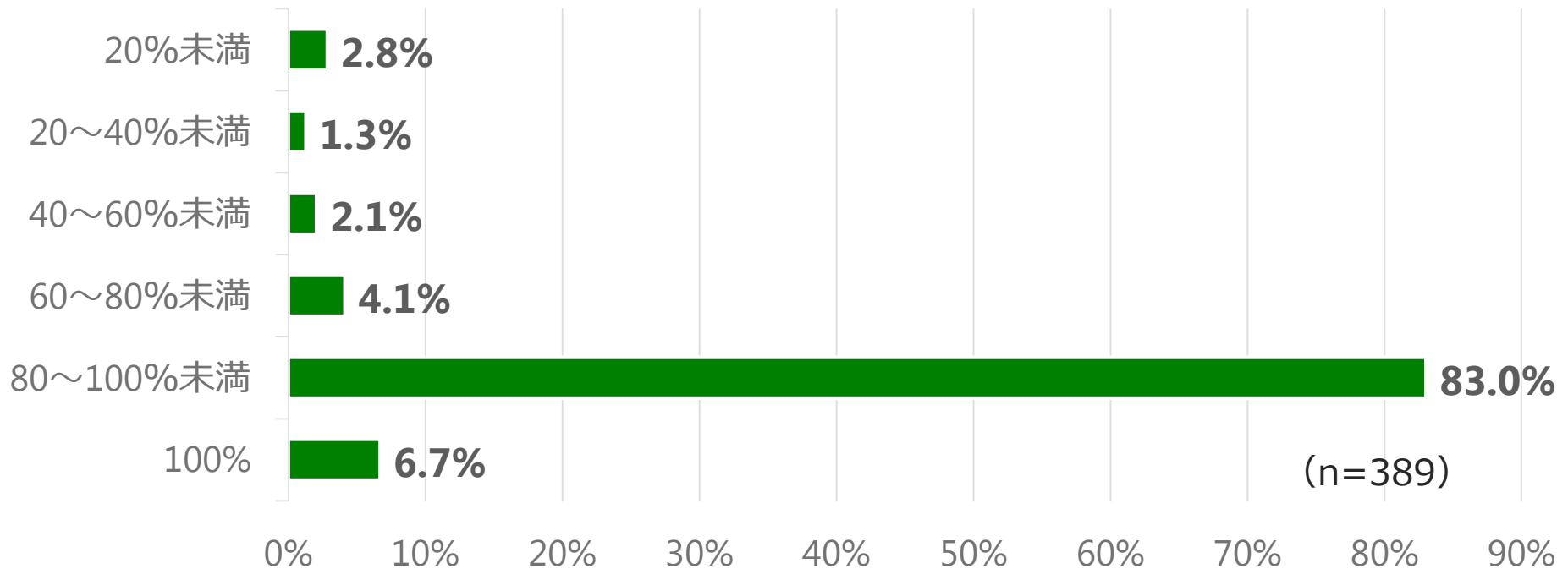
元本確保型商品のみで運用する加入者の割合



# 資産運用 | 通算運用利回りがプラスの加入者 15

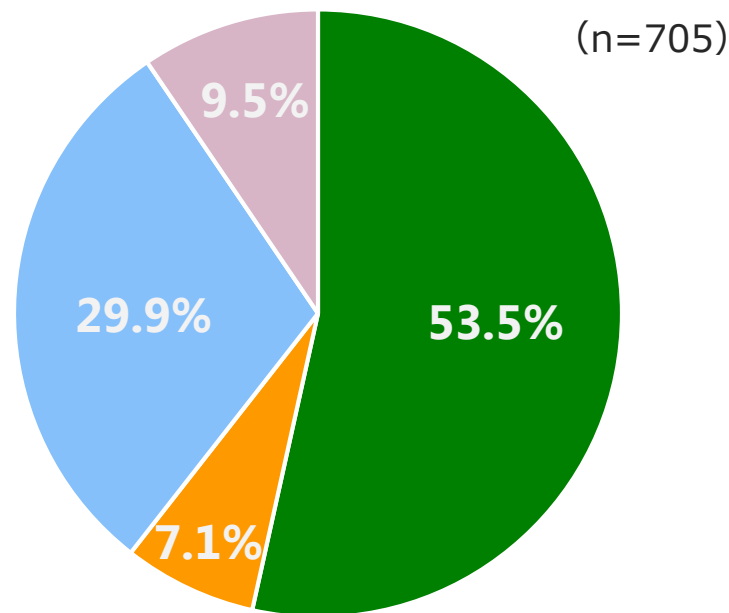
- 約 9 割の企業において、8 割以上の加入者がプラスの通算運用利回りを確保している。

通算運用利回りがプラスである加入者の割合



- 53.5%の企業がマッチング拠出を導入（前回48.2%）

マッチング拠出の実施状況

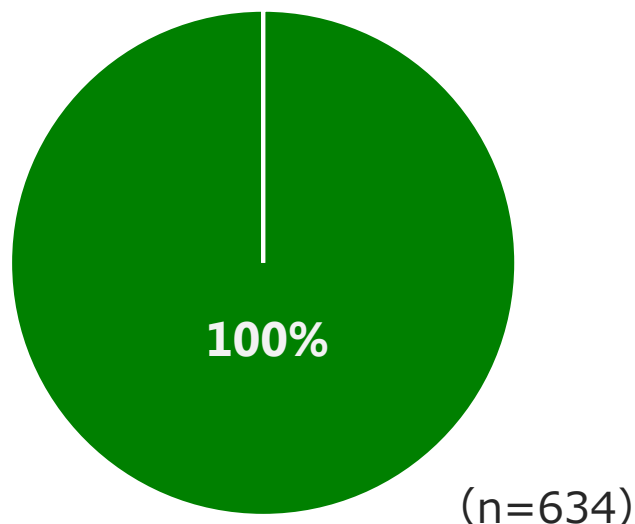


■ 実施している ■ 現在、実施に向けて準備または検討をしている ■ 自社では導入の予定が全くない ■ 未定である



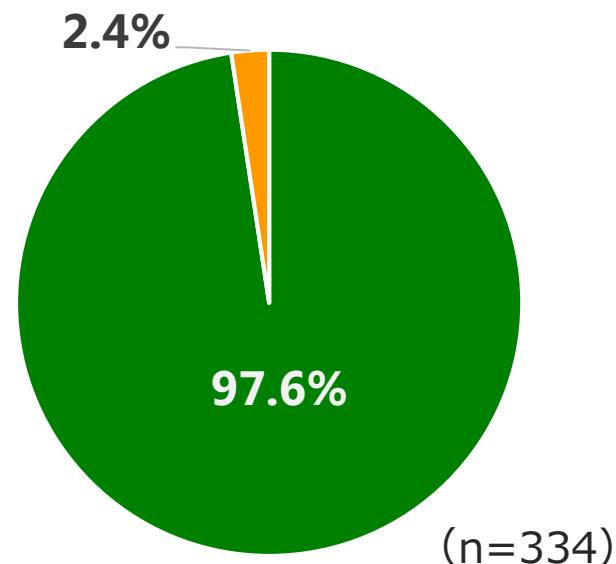
- 掛金拠出の時期については、事業主掛金は全ての企業が毎月拠出、加入者掛金は97.6%の企業が毎月拠出としている。

事業主掛金



■ 毎月拠出 ■ 毎月拠出以外

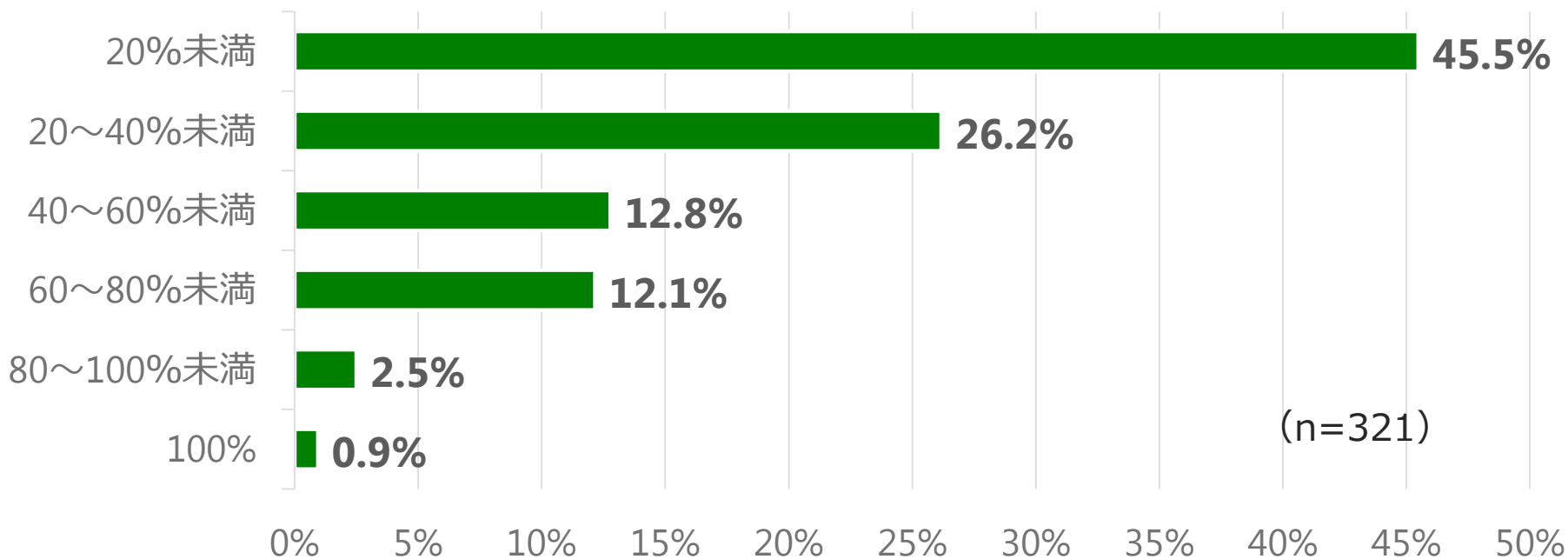
加入者掛金



■ 毎月拠出 ■ 毎月拠出以外

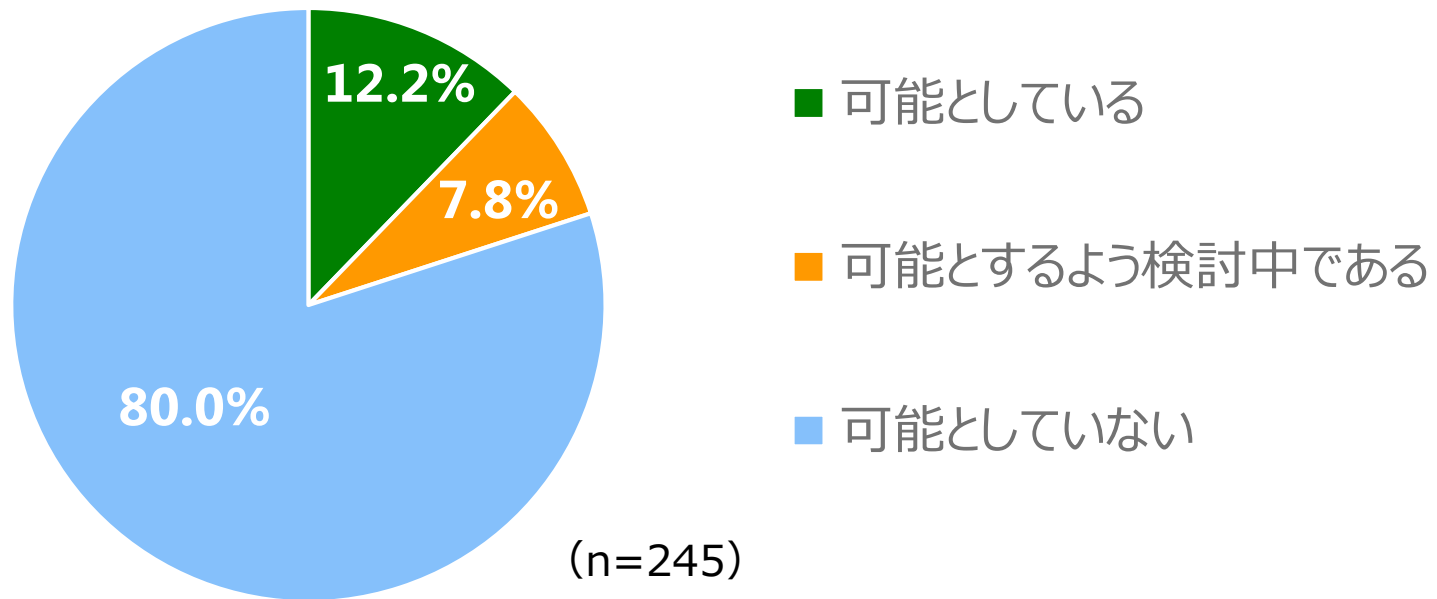
- マッチング拠出の利用者が 2 割に満たない企業が 45.5%を占める。
- マッチング拠出の利用率の平均は、29.3%（前回 29.4%）

マッチング拠出を利用している加入者の割合



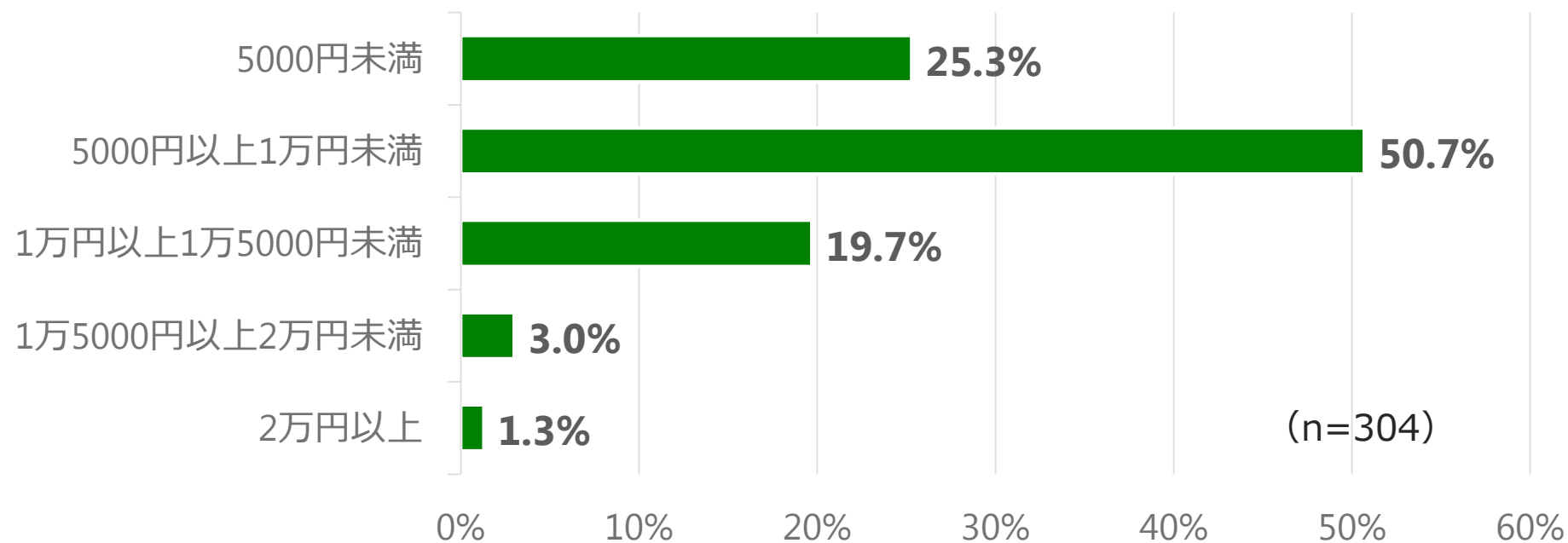
- 12.2%の企業で、マッチング拠出を実施せず、iDeCoへの加入を認めている（前回2.6%）。

個人型年金（iDeCo）との併用状況



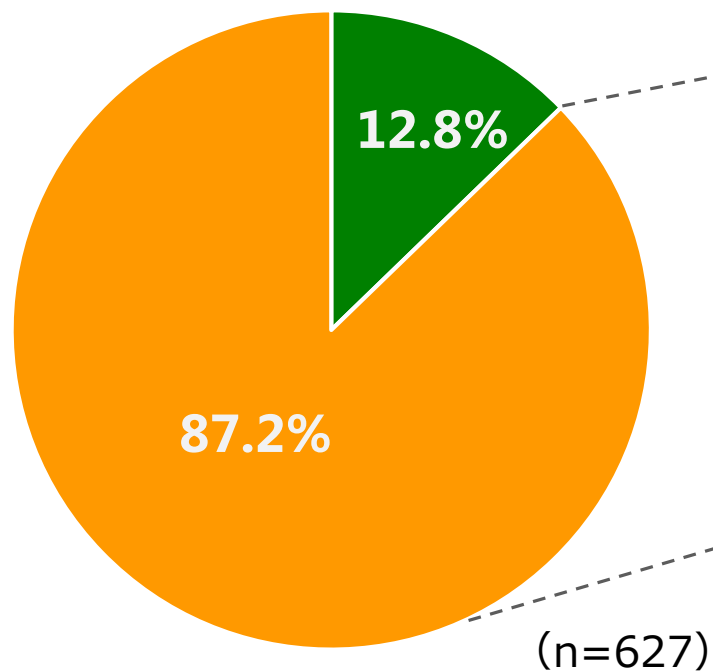
- 加入者掛金（月額）の平均額は、7,636円（前回7,806円）

加入者掛金の拠出状況

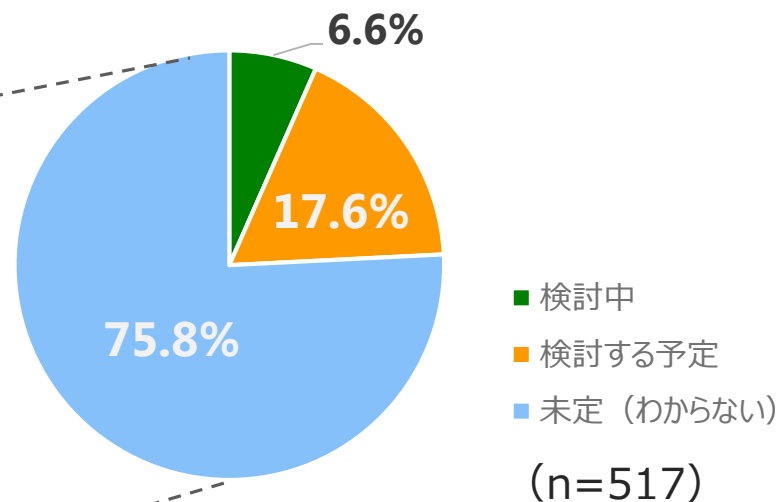


- 運営管理機関の評価等を実施している企業は、12.8%にとどまる。（前回7.1%）

運営管理機関の評価等の実施



評価等の実施の予定



■ 現在、評価等を行っている ■ 現在、評価等を行っていない